



楠葉 晃 医師
(吉備医師会から)

私のクリニックには、膝の痛みで通院されている患者さんがたくさんいらっしゃいます。多くの場合、関節の表面を覆う軟骨がすり減っている変形性膝関節症です。突然膝の痛みが強くなった人の場合、骨粗しょう症に伴う不全骨折（骨のひび）や大腿骨顆部骨壊死、半月板損傷などの病気の可能性もあります。軟骨はクッションの役割をし

今月のテーマ 膝の関節炎

膝の痛みに悩んでいませんか？

ていますが、すり減ると関節の負担が大きくなり、痛みが出てきます。現在の医療では、一度すり減った軟骨を元に戻す方法はありません。グルコサミンやコンドロイチンなどのサプリメントのことをよく尋ねられますが、効果について一定の科学的見解は得られていません。

変形性膝関節症と診断された人の治療法は、

- ①薬：痛み止めや貼り薬、ヒアルロン酸注射など
- ②生活指導：減量する、正座などの深く膝を曲げる動作を控える

- ③運動：膝周りの筋肉を鍛える
- ④装具：サポーターや足底板
- ⑤手術：骨切りや人工関節などです。基本的に①～④までの治療を行い、効果が十分でない場合は手術を検討します。

最終手段である人工関節手術は、歩けなくなる前に行うのをお勧めします。勇気がある治療ですが、以前より手術のやり方や機械の性能、麻酔方法が格段に進歩しており、満足度も高いです。高齢でも比較的元気な人で、手術以外の治療に満足していない場合、手術可能な病院に相談してはいかがでしょうか。

問い合わせ 健康医療課健康増進係 (☎ 0866-92-8259)

「ストップ！ATMでの携帯電話」運動実施中

ています。また、言動から特殊詐欺被害が疑われる人がいた場合、警察や事業者へ通報するようお願いしています。総社警察署管内でも、実際に市民からの通報で特殊詐欺被害を未然に防止した事例があります。

特殊詐欺は、人の優しい心や公共的な機関への信頼につけ込む卑劣な犯罪です。手口も多種多様で、いつ・どこで・誰が被害に遭うか分かりません。自分が被害に遭わないよう注意することはもちろん、市内で特殊詐欺被害に遭う人を一人でも減らすため、警察などへの通報を心掛けるようお願いします。

- 【特殊詐欺被害防止のポイント】
- ・相手が家族や公的機関の職員などを名乗っても、詐欺の可能性があるので、自分で連絡先を調べて、電話して確認する
 - ・電話でお金や権利の話が出たときは、まず疑う。一人で判断せず、家族や身近にいる知人、警察などに相談する
 - ・現金やキャッシュカードを相手に手渡したり、郵便や宅配便などで送ったりしない
 - ・「通話内容を録音します」という警告が流れる機能や録音機能などを備えた防犯機能付き電話に交換するか、電話機に外付けの対策機器を設置する

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎ 0866-94-0110)

安全・安心 総社署からのすすめ

令和3年の岡山県の特種詐欺被害は、被害額が約3億2780万円、件数が114件でした。中でも、還付金詐欺は昨年2月から多発しており、今年に入ってより一層増えています。還付金詐欺は、犯人が被害者をATMに誘導し、携帯電話で通話しながら振り込み操作をさせる手口です。

岡山県特種詐欺被害防止条例では、ATMコーナーでの携帯電話の使用を避けるよう定められ



4月1日付けで就任した
中島邦夫副市長

2月定例会市議会が2月28日から3月23日まで開かれ、令和3年度補正予算や令和4年度当初予算、条例の一部改正など、議員提出の議案1件を含む34案件が可決・同意されました。令和3年度一般会計補正予算は、2億5400万円の増額。保育士の処遇改善のための各園などへの補助金1020万円、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う米農家への緊急支援金1200万円などが増額されました。

令和4年度一般会計当初予算の総額は、302億5000万円。福谷地区の農地を堤防に合わせた高さまでかさ上げする福谷地区農地復興造成に係る経費や美袋・秦地区排水対策維持管理経費などの復旧・復興関連事業に7661万円、令和6年度中に完成予定の新庁舎建設に関連する事業に約29億7970万円、刑部三須線をはじめとした南北をつなぐ4路線の整備関連事業に約3億2733万円、新型コロナウイルスワクチン接種事業に約2億360万円などを計上しています。また、議員提出によるロシアによるウクライナ侵攻に抗議し、恒久平和を求める決議が可決されました。

人事案件では、副市長に中島邦夫さんを選任すること、教育委員会委員に児島塊太郎さんを任命すること、人権擁護委員の候補者に福元艶子さんを推薦することに同意されました。

中島邦夫政策監が副市長に就任

2月定例会市議会が閉会

問い合わせ 総務課行政係 (☎ 0866-92-8218)

吉備路もてなしの館がリニューアル

4月8日、吉備路もてなしの館のリニューアルオープンに合わせて、記念式典が開催されました。

4月1日から指定管理者が変更され、株式会社UMAIZEが5年間運営を行います。今後は、地元特産品を活用した商品の開発や観光地と連携したイベントの実施などを予定しています。

問い合わせ 観光プロジェクト課観光プロジェクト係 (☎ 0866-92-8277)



テレポートを行う村木議長、片岡市長、UMAIZEの秋山宣之代表取締役【写真右から】

庁舎内の配置が変わりました

市庁舎3階の事務室の配置が一部変更され、財産管理課は契約検査課と同室になりました。

問い合わせ 財産管理課財産管理係 (☎ 0866-92-8227)

【本庁舎3階事務室配置図】

